

2025年6月16日
株式会社電通デジタル

**電通デジタル、Meta と AI 領域で提携
縦型動画制作を AI 活用により大幅に効率化する
「IG AI Creative Studio」を開発
- Meta 「広告ライブラリ」内の広告を対話形式で検索する
AI エージェントも開発、社内運用を開始 -**

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、Meta 日本法人 Facebook Japan 合同会社（以下、Meta）と AI 領域における提携を開始し、ワークショップや AI エージェントの開発・接続に取り組みます。提携に合わせ、Meta と共同で、Instagram の縦型動画の制作に必要なインサイト分析、クリエイティブの企画・生成、効果予測といった全ての工程を当社のクリエイティブ担当者と AI を活用し、動画制作を大幅に効率化するワークショップ「IG AI Creative Studio」を開発し、本日より提供を開始します。

また、Meta の「広告ライブラリ」に掲載されている広告を対話形式で検索することが可能な「広告ライブラリエージェント」を開発し、当社内での運用を開始します。

■ 「IG AI Creative Studio」について

縦型動画の制作には、データの解析やターゲットユーザーのインサイト・ペルソナ設計、さらにクリエイティブ企画立案・制作など多くの作業が必要なため、属人化や施策立案から公開まで時間がかかるという課題がありました。

当社と Meta が共同で開発した「IG AI Creative Studio」は、企業の担当者が監督として関わりながら、当社のクリエイティブ担当者と共に、主要な作業全てにおいて当社のマーケティングソリューションブランド「∞AI®（ムゲンエーアイ）」^{※1}をはじめとした AI を活用し、縦型動画を生成するワークショップです。これにより、全工程の時間を短縮して、最短半日で縦型動画の生成を実現します。

【「IG AI Creative Studio」による縦型動画生成の流れ】

- ① Instagram 上のアクティブユーザーの特性や興味関心を基に区分した“トライブ”という集団で捉えて分析する「Tribe Driven Marketing for Instagram」^{※2}を活用し、ターゲットとなるユーザーを分析。
- ② 分析データを Meta の AI（Llama）に入力し、ペルソナを生成。そのペルソナに最適な縦型動画クリエイティブの企画を生成 AI で立案。
- ③ 生成 AI を活用し、②の企画内容を絵コンテ化。
- ④ 生成 AI により、③の絵コンテを動画化。最終調整を担当者が行い、動画コンテを完成。
- ⑤ ②で生成した AI ペルソナを活用し、事前にクリエイティブ効果を予測・評価。

■「広告ライブラリエージェント」について

Meta で現在掲載されている全ての広告が閲覧できる「広告ライブラリ」^{※3}において、AI との対話形式で広告の検索が可能になる「広告ライブラリエージェント」を開発しました。これにより、スピーディーに広告の検索を行うことができるようになり、AI から最適なクリエイティブバリエーションの提案を受け取ることが可能になりました。

なお、「広告ライブラリエージェント」は、企業の広告配信における支援サービスの一環として、当社内にて活用するものです。

また、電通デジタルでは Meta と共に、企業のマーケティング活動のさらなる支援に向けて、以下のような AI エージェントの開発・接続にも取り組んでいます。

■「Meta Advanced Analytics Agent」の開発

電通デジタルと株式会社電通が共同開発した、複数のデータクリーンルーム環境での分析・運用を一元管理するシステム基盤「TOBIRAS（トビラス）」^{※4}の関連 AI サービスとして、Meta が提供するデータ統合基盤「Meta Advanced Analytics」の AI エージェントの開発 PoC を実施しています。Facebook および Instagram における広告接触・動画視聴・バナークリックの有無などの「Meta Advanced Analytics」内のデータを、AI との対話を通じて分析できる環境を構築することで、担当者がデータの深掘りやインサイト抽出を対話形式で行い、施策の仮説検証や改善案の検討・提案をスピーディーに行うことを目指します。

■「統合マーケティング AI エージェント」と Meta ソリューションの接続に着手

電通デジタルを含む国内電通グループ 4 社（電通デジタル、電通、電通総研、イグニション・ポイント）が開発する「統合マーケティング AI エージェント」へ、Meta が保有するさまざまなソリューションの接続を予定しています。Meta が保有するデータやソリューションと、国内電通グループが保有するデータやソリューション・アプリケーションをセキュアな環境下で接続することで、マーケティングプロセスの各工程における精度向上や高速化の実現を目指します。

例えば、Meta 広告の最適化の度合を可視化し、キャンペーン効果を高める事項を推奨する「最適化スコア」^{※5}の機能を最大化する「メディア運用サポート AI」との接続の PoC を実施しています。Meta 独自のスコアを活用した AI による迅速な課題抽出や運用最適化アドバイスを基に精度の高いメディア運用の実現を目指します。

AI の進化が加速する中、電通デジタルでは、国内電通グループが掲げる独自の AI 戦略「AI For Growth」のもと、人間と AI の理想的な協業を目指し、「∞AI」を中心とした AI 活用によるマーケティング活動の高度化支援を推進します。また、Meta との連携を深め、AI ソリューションを日本およびグローバル市場に展開していきます。



国内電通グループは、“人間の知（=Intelligence）”と“AIの知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自のAI戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

※1：「∞AI®」について <https://www.dentsudigital.co.jp/services/AI/mugen-ai>

※2：国内初、Instagram のアクティブユーザーを“トライブ”基点で分析する「Tribe Driven Marketing for Instagram」を提供開始（2024年10月16日発表）

<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2024-1016-000177>

※3：「広告ライブラリ」について <https://www.facebook.com/ads/library/>

※4：電通デジタルと電通、複数のデータクリーンルーム環境を一元管理する「TOBIRAS」を開発（2022年8月25日発表） <https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2022-0825-000040>

※5：「最適化スコア」について <https://www.facebook.com/business/tools/opportunity-score>

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアント企業の事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・宮本 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル プラットフォーム部門 ソーシャルプラットフォーム部 Meta グループ

高 Email : dd_mc_spf_meta@group.dentsu.co.jp